

今後の図書館行政についての下記質問にお答えください。

記

1、「自治体の文化のバロメーター」と言われる図書館ですが、沼津市の文化・教育行政に於いての図書館の位置づけについてお聞かせください。

2、図書館運営に必要な専門性と継続性を保証するために直営での運営を継続して戴けますか？

また、このことについて、十分な時間をとり、一般市民と共に考え合う機会を設けて戴けますか？

3、沼津市の図書館は、私たち市民の誇りとするものです。どのような図書館を考えていますかお聞かせください。

4、当会では、利用者の声として「図書館も市民も共に成長でき、地域づくりと文化の核となる持続可能な図書館の理想のあり方」を望んでいます。このことについてどのようにお考えですか？

沼津市長 栗原裕康 様
沼津市教育委員会 様

沼津市の図書館の課題についての質問のお願い

日ごろぬまづ子どもの本を学ぶ会の活動について、深いご理解とご支援をいただき感謝申し上げます。

さて、私たち「ぬまづ子どもの本を学ぶ会」は 2002 年に発足し、以来沼津市立図書館の後援をいただきながら、沼津市民の読書推進活動に、地域や幼稚園、保育園、小中学校に於いてボランティアとして活動をしている 140 名の会員を擁する団体です。

会の活動内容については、同封の資料をご覧ください。

沼津市立図書館は静岡県東部の中でも利用者満足度の高いサービスを提供してくださっています。今後の図書館運営についても専門性と知的財産の継続が保障される直営での運営を是非継続して戴きたいと思っております。

今回、市長選を機会に、より明確な図書館行政についてのお考えをお示しいただきたく、他 2 団体とともに公開質問状を提出させていただきます。

ご多忙の中急なお願いで大変恐縮ですが、10 月 27 日までに、文書かメールでご回答くださいますようお願い申し上げます。なお、会報及びHP や SNS 等にて公開させていただきます。

来る 10 月 30 日に行われます市長選でのご健闘を心からお祈り申し上げます。

2016 年 10 月 21 日

ぬまづ子どもの本を学ぶ会代表 村上慶子

〒410-0304 沼津市東原 651-102

tel.: 055-966-7450 mail:book@ca.thn.ne.jp

母力.Pj 代表 小和田尚子

〒410-0041 沼津市筒井町 15-5

みんなの図書館を考える会 代表 太田真奈

〒410-0822 沼津市下香貫八重 122-9